

2学年だより「瞬間善処」

広島市立落合中学校
第2学年
平成24年11月16日(金)

感動の修学旅行(大分県)が終わりました。



11月6日(火)～8日(木)まで修学旅行(大分県豊後高田市)に行ってきました。朝6時30分に学校に集合して3日目のバス到着解散まで、大きなトラブルなく無事に帰ってくる事が出来ました。

すぐに『スペースワールド』に行きました。まさに貸切状態で、何度も絶叫マシンや『アクア』など水がかかる乗り物にチャレンジしている生徒も多く見られました。とても楽しんだと思います。『スペースワールド』ならではのお

土産も、沢山買っていた人もいましたね!

民泊体験では、本当の家族として接していただき、夕食作りや夜の散歩や話をさせていただきました。中には、本当の家族同様にいろいろな手伝いをした人もいました。

『農泊体験』では、稲刈り・馬や牛などの家畜の世話・かぼす収穫・そば打ちなど、さまざまな体験をしました。多くの生徒が普段では出来ない体験をすることができ、『楽しかった』『まだ帰りたくない』などと話をしていました。この民泊でとても嬉



しことがありました。それは、『お好み焼き』をご馳走できたことです。今まで広島からだけでなく、全国各地から修学旅行の生徒が訪れているそうです。しかし、郷土の料理をご馳走した学校は、落合中学校が初めてだそうです。民泊先の方々からとても好評で『とてもおいしかった』『初めての経験でした』『子供が喜んでくれた』など、うれしい感想を沢山聞くことができました。まさに君たちが、初めて民泊先の皆さんに広島の味を伝えたこととなります。

3日目の地引き網では、地引き網というより『季節はずれの海水浴』になっていました。しかし、大きな魚(鯛・ハマチなど)が沢山とれて、まさに大漁でした。お別れBBQも、民泊の方が一品料理を準備してくれて、大きな魚とともにおいしそうに食べていました。本当にお腹いっぱいでしたね!最後はフェリーでテープを投げて『涙のお別れ』でした。しかし、涙ではなく『笑顔でのお別れ』で、とてもさわやかに別れをしたようにおもいました。生徒ひとりひとりの表情を見ると、この旅



行が素晴らし体験ができて、さらなる成長ができたと思います。

この修学旅行で感じたことは、生徒達がとても楽しんでいて、時間・ルールを守ろうとしていたこと、人の気持ちを感じ取れるようになってきたことなどを感じました。退村式では、とても心に残る挨拶もありました。落合中の2年生として、すごく成長してきていると感じました。『先生、もう1回民泊がしたい』という声もとても多くありました。生徒の心に一生に残る修学旅行だったと思います。これからもこの体験を活かして、自分たちで頑張っていきましょう。



今後の日程

日/時	連絡事項	給食
11/19(月)	6時間授業 家庭学習週間	デリバリー有
20(火)	6時間授業 生徒朝会	デリバリー有
21(水)	6時間授業	デリバリー有
22(木)	6時間授業	デリバリー有
23(金)	勤労感謝の日	デリバリー無

ちょっといい一言

『決して失敗しなかった者は、何もなかった者である。』

保護者の皆様のご意見があればお願いします!